

和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2021年第6号(週報・月報合併号)

2021年第6週(2月8日~2月14日)、月報1月

◆◆注目すべき感染症の動向◆◆

—新型コロナウイルス感染症：第6週の新規感染者数は39人。—

令和元年12月以降、中華人民共和国湖北省武漢市において新型コロナウイルスによる患者が複数報告されました。令和2年2月13日に県内においても感染者が確認され、2020年の県内感染者数は652人となりました。第6週における新規感染者数は39人(前週：45人)で、これまでの累積感染者数は1147人となっています。県内の発生状況に関する最新情報については、県健康推進課のホームページをご覧ください。

和歌山県における新型コロナウイルス感染症発生状況(県健康推進課HP)：

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/041200/d00203387.html>

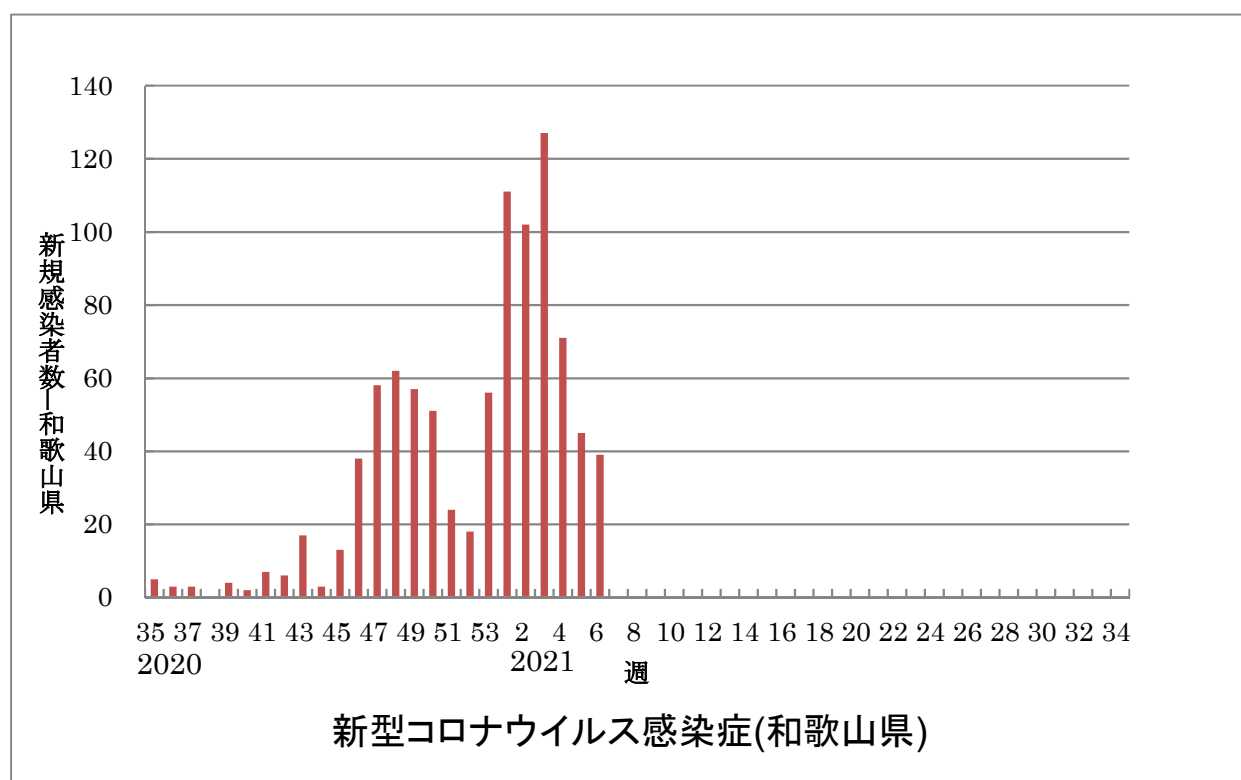
主な感染経路は飛沫感染と接触感染です。石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒などを行い、できる限り混雑した場所を避けてください。また、咳・くしゃみをする際、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえる咳エチケットを心がけましょう。

新型コロナウイルス感染症について(厚生労働省HP)：

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

新型コロナウイルス感染症に関連する情報について(県広報課HP)：

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/000200/covid19.html>



一水痘：県全体の患者報告数は増加。一

水痘とは、いわゆる「みずぼうそう」のことで、水痘帯状疱疹ウイルスというウイルスによって引き起こされる発疹性の病気です。9歳以下での発症が90%以上を占め、潜伏期間は感染から2週間程度とされています。

今週の和歌山県全体定点当たり患者報告数は0.13人（前週：0.00人）と増加しています。

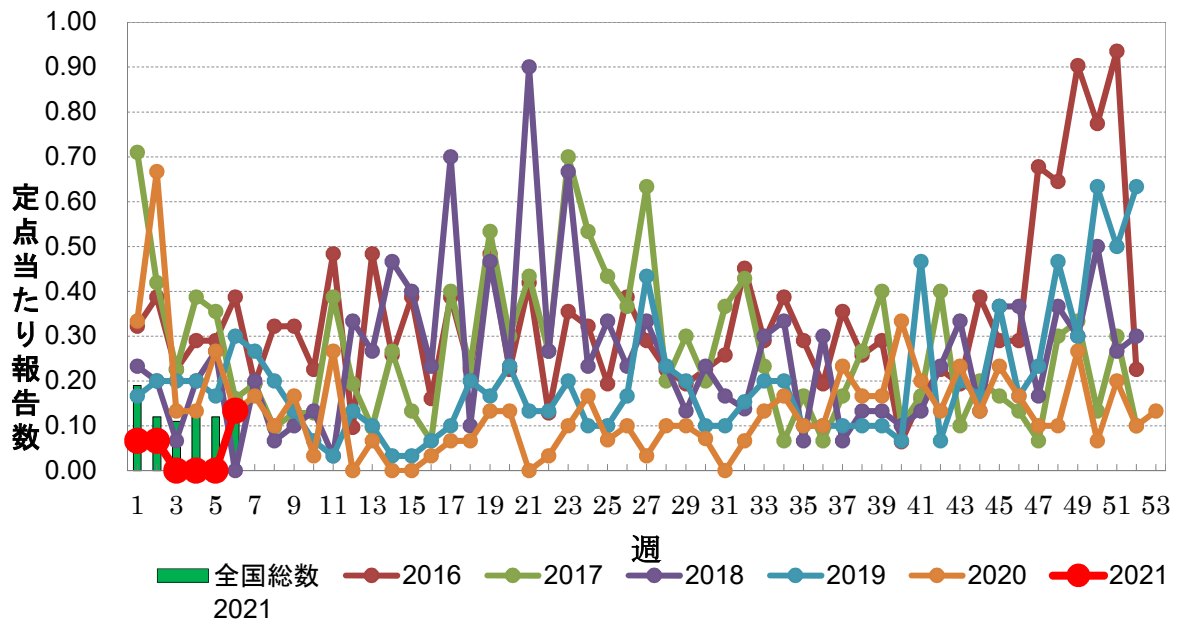
保健所別では、岩出保健所管内が0.50人（前週：0.00人）と最も多くなっています。

全国の定点あたり患者報告数は0.12人（前週：0.12人）と横ばいです。

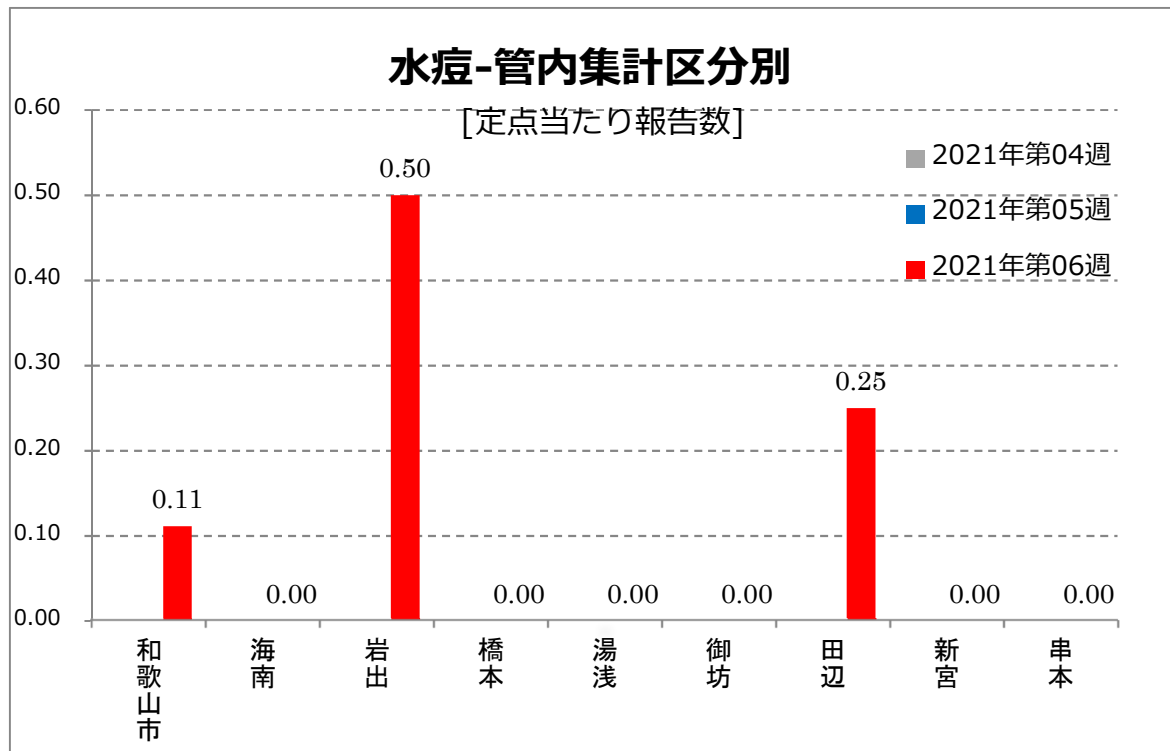
この疾病の感染経路は、空気感染、飛沫感染、接触感染です。予防にはワクチン接種が有効です。

水痘に関する説明はこちら：(国立感染症研究所HP)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/418-varicella-intro.html>



水痘(和歌山県)



◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

<届出状況>

(1) 当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：報告はありませんでした。
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症：報告はありませんでした。

新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症 39名

(2) 第1週から当該週までに診断された患者報告数を掲載しています。

疾病名	報告数
新型コロナウイルス感染症	495

◆◆ 5類定点把握感染症（週報）について ◆◆

<各保健所の警報注意報レベル状況>

警報レベル

ありません。

注意報レベル

ありません。

定点把握感染症の警報・注意報レベル基準値について

疾病	警報レベル		注意報レベル
	開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

基準値はすべて定点当たりの報告数です。注意報の「-」は対象としないことを意味します。

<年齢階級層別の患者報告数（和歌山県）>

（インフルエンザ）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

（小児科定点対象感染症）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～
RSウイルス感染症	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告	3	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.1	-	-	0.07	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	13	-	-	-	2	2	2	2	1	-	1	-	3	-	-
	定当	0.43	-	-	-	0.07	0.07	0.07	0.07	0.03	-	0.03	-	0.1	-	-
感染性胃腸炎	報告	143	-	6	17	33	16	20	11	14	9	3	3	10	-	1
	定当	4.77	-	0.2	0.57	1.1	0.53	0.67	0.37	0.47	0.3	0.1	0.1	0.33	-	0.03
水痘	報告	4	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	2	-	-
	定当	0.13	-	-	-	-	-	0.03	-	0.03	-	-	-	0.07	-	-
手足口病	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告	5	-	1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.17	-	0.03	0.07	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	定当	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.07	-	-	-

<保健所別の患者報告数（和歌山県）>

(-:患者報告がない、…:保健所管内に定点が存在しない)

		和歌山市	海南	岩出	橋本	湯浅	御坊	田辺	新宮	串本
インフルエンザ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告	1	-	-	1	-	-	1	-	-
	定当	0.11	-	-	0.25	-	-	0.25	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	6	1	1	1	-	2	1	1	-
	定当	0.67	0.5	0.25	0.25	-	1	0.25	0.5	-
感染性胃腸炎	報告	118	2	11	-	-	1	-	11	-
	定当	13.11	1	2.75	-	-	0.5	-	5.5	-
水痘	報告	1	-	2	-	-	-	1	-	-
	定当	0.11	-	0.5	-	-	-	0.25	-	-
手足口病	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告	4	1	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.44	0.5	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	報告	-	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	-	…	…	…	…	…	-	…	…
流行性角結膜炎	報告	-	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	-	…	…	…	…	…	-	…	…
細菌性髄膜炎	報告	1	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	0.33	…	-	-	-	-	-	-	…
無菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
マイコプラズマ肺炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
クラミジア肺炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…

<院内感染症の動向>

1月の定点当たり患者報告数は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が2.09人(先月：1.45人)となっています。メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症で患者報告数が最も多い年齢階級層は70歳以上で、全体の約65%となっています。

【1月の年齢階級層別の患者報告数(和歌山県)】

		総数	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70歳~
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告	23	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	2	2	15
	定当	2.09	0.09	0.09	-	-	-	-	0.09	-	-	-	0.09	-	-	0.18	0.18	1.36
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

和歌山県感染症報告 (WIDR) 2021 年第 6 号

発行日：令和3年2月18日

発行元：和歌山県感染症情報センター

(和歌山県環境衛生研究センター内)

和歌山市砂山南3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail e0318011@pref.wakayama.lg.jp

URL <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/idsw/d00153659.html>

(お問い合わせ先)

和歌山県福祉保健部健康局健康推進課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2657

E-mail e0412003@pref.wakayama.lg.jp

この WIDR は感染症新法に基づいて実施されている感染症発生動向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意ください。